

かんきょう観察会報告
活動グループ名：赤塚公園自然観察会

観察日時：2019年3月17日(日) 午前10時～12時

観察地域：区立美術館前梅林→バッタ広場→赤塚城址公園広場下の道→赤塚城址公園梅林→赤塚植物園

参加者：鴨志田、手塚、佐藤、永塚、前田、福嶋(雅)、福嶋(信) (計7名)

当日の天気：晴れ

観察結果：

◎植物

オオイヌノフグリ(花)
オオアラセイトウ(花)
カラスノエンドウ(花)
フラサバソウ(花)
オランダミミナグサ(花)
キュウリグサ(花)
トキワハゼ(花)
ニリンソウ(花)
ムラサキケマン(葉)
セントウソウ(花 葉)
ノゲシ(花)
コブシ(花)
シキミ(花)

◎チョウ類

キタテハ
ムラサキシジミ
マダラマルハヒロズコガ(幼虫)

◎カメムシ類

ヨコヅナサシガメ
アカスジキンカメムシ(幼虫)
ナガメ

◎コウチュウ類

ナミテントウ
ナナホシテントウ

◎カマキリ類

オオカマキリ(卵)
ハラビロカマキリ(卵)

◎クモ類

ネコハエトリ

◎野鳥

ムクドリ
ツグミ
ヒヨドリ
シジュウカラ
コゲラ
ジョウビタキ
ワカケホンセイインコ

◎カエルの卵

観察概要：

区立美術館前に10時に集合した後、道路沿いのサクラの幹のくぼみから出てくるヨコヅナサシガメを観察しました。梅林のまわりでは、ナミテントウ、キタテハ、ナガメ、アカスジキンカメムシの幼虫を観察しました。

バッタ広場では、ネコハエトリやオオカマキリの卵、広場のまわりの道にはムラサキシジミがいました。赤塚城址公園広場下の道に降りると、ニリンソウが咲いていました。ムラサキケマンやセントウソウを観察しました。

赤塚城址公園梅林では、オオイヌノフグリ、オオアラセイトウ、フラサバソウ、コブシ、ツグミ、ヒヨドリを観察しました。梅林のまわりの高い木にワカケホンセイインコがいました。

梅林から坂を下る途中では、カラスノエンドウ、ノゲシ、オランダミミナグサ、キュウリグサ、ナナホシテントウを観察しました。

二の丸跡に上る階段脇の水たまりにカエルの卵がありました。階段の上の広場の桜の幹にハラビロカマキリの卵がありました。広場の地面の落ち葉や木くずの中には扁平な8の字状の^{みの}蓑を引きずって移動しているマダラマルハヒロズコガの幼虫がいました。

お寺の横を通ると、下にはトキワハゼ、見上げるとシキミが咲いていました。

植物園には、シジュウカラ、コゲラ、ジョウビタキがいました。

<2019年3月17日 赤塚公園自然観察会写真>



トキワハゼ



フラサバソウ



オランダミミナグサ



コゲラ



ジョウビタキ



ワカケホンセイインコ



ヨコヅナサシガメ



ナガメ



マダラマルハヒロズコガ(幼虫)



ムラサキシジミ



キタテハ

次回は 4月7日(日) 全体説明会の後で決めます。